



週報宇佐



孔雀文馨



RI会長
田中作次



第2720地区ガバナー
岡村泰岳



宇佐ロータリークラブ会長
石部幸二



陵王面

- 例会日 木曜日 P M12:30
- 例会場 宇佐市沖須町 1-19
トキハインダストリー長洲店 2F
TEL (0978) 38-1112

会長 石部 幸二
幹事 臼 杵 確
編集 川 端 克 弥

6月はロータリー親睦活動月間

本日のプログラム (6月6日)

1. 会長の時間
2. 幹事報告
3. 委員会報告
4. スマイルカード
5. 外部卓話 西 妙子氏(臨床心理療法士)
「臨床心理カウンセラーの仕事とは」
6. 出席報告

6月のプログラム予定

- 6日 外部卓話 西 妙子氏 (臨床心理療法士)
- 13日 内部卓話 岩井謙次会員
- 20日 内部卓話 磯永喜八郎会員
- 27日 クラブ協議会 (石部年度最終例会)
18:30~ かんぼの郷宇佐

第2255回例会 平成25年 5月30日 の記録

開会点鐘

- 🎵 ソング 手に手つないで
- 🎵 ゲスト なし
- 🎵 ビジター 小宮裕宣君(豊後高田RC)

● 会長の時間

石部幸二会長

皆さんこんにちは。

5月も残すところ明日のみです。九州地方は梅雨に入ったようです。今週から鬱陶しい天候が続いています。また昨年のような豪雨による災害が起こらないように祈るだけです。

さて先週の土曜日に熊本で職業奉仕セミナーが開催され、職業奉仕委員長が所用のため出席できず、臼杵幹事と二人で出席してきました。木下研修委員長が「ロータリーの職業奉仕の現代的展開」という演題で講演がありました。

この講演の内容は木下研修委員長が事あるごとに話しています。クラブリーダー研修会、地区大会、地区協議会、IMでも聞きましたが頭が悪いせいか、物忘れが激しいのかいつも新鮮に聞こえます。その中で、

モデルとしての会社

法政大学の坂本光司教授の著書、「日本で一番大切にしたい会社」より

日本でいちばん大切にしたい会社たち (障害者の方々がほめられ、役立ち、必要とされる場をつくり

USA-OITA

第2720地区 宇佐ロータリークラブ

事務局 〒872-0032 大分県宇佐市江須賀2999-2 (株)ユニックス内
TEL. FAX : 0978-38-2370 <http://www.usa-rotary.com/>

たいー日本理化学工業株式会社／「社員の幸せのための経営」「戦わない経営」を貫き、四八年間増収増益ー伊那食品工業株式会社／「人を支える」会社には、日本中から社員が集まり、世界中からお客様が訪ねてくるー中村ブレイス株式会社／地域に生き、人と人、心と心を結ぶ経営を貫いていくー株式会社柳月／「あなたのお客でほんとうによかった」と言われる、光り輝く果物店ー杉山フルーツ)

皆様の会社にきっと役立つことがあると思いますので、参考にされてみてはいかがでしょうか。

ロータリアンの出番 (自分はどうしたらよいのか?)
ロータリーで自分を磨き高め多くの人を幸せにする
自分の人生をプラス思考の積極的なものにする
自分の役割を楽しみ、最後は天寿退会
素晴らしい人生を息抜きましよう

自分の仕事の本質を見抜く

テレビが誕生したころ、コンテンツを作ることを苦慮していたテレビ局からの仕事を映画会社が断った。できたばかりのテレビ局を困らせるとか協力せずに潰そうとか意図があったが、そもそも映画会社の使命は「健全な娯楽を大衆に提供する」ということだと思いますので、それを忘れなければ一時の衰退は無かったのではないかと推察される。

● 幹事報告

臼杵 確幹事

1. 来信

- 1) ロータリアンの友 6月号；配布
- 2) ガバナー事務所より ①2013年6月のロータリーレートは、1ドル100円 ②「広報とは」冊子 ③「やまだの作文」冊子 ④2013年 規定審議会資料；回覧
- 3) 地区協議会「新世代部会」の報告書
- 4) くにさきRCより「例会場名称変更のお知らせ」5月より「ベイグランドホテル国東」に名称変更しました。
- 5) 2013～14年度 地区インターアクト年次大会開催について；7/27(土)～7/28(日)
荒尾市 有明高校、ホテルブランカにて
- 6) 第2回全国インターアクト研究会開催について；
- 7) 宇佐市役所より「フラワーロード花いっぱい運動の表彰について」

8) モリアルタRC恵美子マイヤーさんからメール

2. 例会変更

宇佐八幡RC：6/28(金)19:00～に変更；大納会の為
湯布院RC：6/19(水)は18:30～に変更；会長・幹事・ガバナー補佐慰労会の為

3. 週報受理 中津中央RC

4. 理事会報告 なし

5. お知らせ

- 1) 本日例会終了後、定例理事会を開催致します。役員・理事の方はお残り下さい。
- 2) 「ヤング街頭キャンペーン(薬物乱用防止)」に参加可能な方は、名簿にご記名お願い致します。＜6月22日(土) 15:30～16:30 メルクス宇佐にて＞

6. 欠席連絡

川端克弥会員、住本憲彦会員、園 浩幸会員
西中孝生会員、米澤哲也会員、和田久継会員

7. 本日の当番

本庄伸子会員、宮丸龍昭会員

● 委員会報告

◎次年度準備委員会開催について 各委員長
(別途案内)

● 今月のお祝い

【配偶者誕生日】

岩井謙次会員：

家内の誕生日祝い
ありがとうございます。



● スマイルカード 是永潤一副委員長

石部幸二会長：①桜並木の草刈りには、たくさんの会員の皆様に参加していただきありがとうございました。②熊本での職業奉仕セミナーでは、臼杵幹事に大変お世話になりました。

藤本博和会員：本庄伸子会員卓話楽しく聞かせてもらいます。明日会員増強セミナーIN熊本では、末宗会員、藤林会員よろしくお祈りします。

佐藤憲三郎会員：本庄さん卓話楽しみにしています。

砂山正則会員：本庄会員の卓話楽しみにしています。

是永潤一会員:本庄会員卓話よろしくお願ひします。
藤本さん記念品ありがとうございます。

本庄伸子会員:今日は卓話です。眠らないで下さい。

河村正一会員:藤本会員のホールインワンコンペに
出席出来なくてすみません。天候に恵まれる事を
祈ります。

宮本順二会員:ご無沙汰してすみませんでした。先
週韓国、中国に行つて来ました。外国の情勢も変
わっていました。

竹田 豊会員:今日は所用で早退します。

😊ニコニコ累計 614,000円

● 内部卓話

「石見銀山散策」

本庄伸子会員

5月2日

午後1時出発～苅田北九州空港
IC～中国道～千代田JC～浜田
JC午後6時30分着



5月3日

朝8時大田市内ホテル出発～9時ごろ仁摩市着
臨時バスで石見銀山へ(20分)

石見銀山いわみぎんざんは、島根県大田市にある、戦国時代後期から江戸時代前期にかけて最盛期を迎えた日本最大の銀山(現在は閉山)である。その最盛期の当時、日本は世界の銀の1/3を産出したとも推定されるが、そのかなりの部分を占めていたという。大森銀山おおもりぎんざんとも呼ばれ、江戸時代初期は佐摩銀山さまぎんざんと呼ばれた。明治期以降は銅などの鉱物が主に採鉱された。

鉱脈は石見国東部、現在の島根県大田市大森の地を中心とし、同市仁摩町や温泉津町にも広がっていた。日本を代表する鉱山遺跡として1969年(昭和44年)に国によって史跡に指定。2007年(平成19年)6月28日にニュージーランドのクライストチャーチで開催されていた世界遺産委員会でユネスコの世界遺産(文化遺産)への登録が決まり、7月2日に正式登録された。一般に銀山開発においては銀の精錬のため大量の薪炭用木材が必要とされたが、石見銀山では適切な森林の管理がなされたことにより環境への負荷の少ない開発がなされ、今日に至るまで銀山一

帯には広葉樹などを含む森林が残されてきている点が特に評価されている。

石見銀山の発見について『石見銀山旧記』は鎌倉時代末期の1309年(延慶2年)に周防の大内弘幸が石見に来訪して北斗妙見大菩薩(北極星)のお告げにより銀を発見したという伝説について記しており、この頃からある程度の採掘がなされていたものと考えられている。

日本政府は「東西文明交流に影響を与え、自然と調和した文化的景観を形作っている、世界に類を見ない鉱山である」として、「石見銀山遺跡とその文化的景観」の世界遺産登録を目指し、2001年に世界遺産登録の前提となる「暫定リスト」に掲載し、2006年1月にユネスコ世界遺産委員会に推薦書を提出した。

2007年5月、各国から推薦された世界遺産登録候補を審査するユネスコの諮問機関である国際記念物遺跡会議(ICOMOS)が、遺跡の「顕著な普遍的価値」の証明が不十分であることを理由に「石見銀山は登録延期が適当」と勧告した。それを受け、日本政府や地元は「世界遺産への登録は極めて厳しい」と判断したが、ユネスコの日本政府代表部は、委員会構成国の大使や専門家に、勧告に反論する110ページにわたる英文の「補足情報」を送るなどして、石見銀山の特徴である「山を崩したり森林を伐採したりせず、狭い坑道を掘り進んで採掘するという、環境に配慮した生産方式」を積極的に紹介し、巻き返しのための外交活動を展開した。

結果、「21世紀が必要としている環境への配慮」がすでにこの場所で行われていたことが委員の反響を呼び、6月28日、世界遺産委員会の審議により、世界遺産(文化遺産)としての登録が満場一致で決定された。日本の世界遺産登録としては14件目であり、文化遺産としては11件目、産業遺産としてはアジア初の登録となる。

石見銀山の登録に向けて日本側の代表として外交活動を率いた、近藤誠一ユネスコ大使は、2007年9月8日に、島根県大田市で開かれたシンポジウムの中

第2255回 (5月30日)

会 員 総 数	34名
(内出席免除)	0名
出 席 数	28名
(内事前MU)	1名
欠 席 数	6名
出 席 率	82.35%

☐事前メイクアップ

和田久継会員 (桜並木草刈り)

☐欠席者

川端克弥会員、新開洋一会員、住本憲彦会員
園 浩幸会員、西中孝生会員、米澤哲也会員

※出席率の更正

◎5月23日の出席率は1名のメイクアップ
により91.24%→**94.12%**に更正

☐事後メイクアップ

住本憲彦会員 (桜並木草刈り)

◎5月19日の出席率は2名のメイクアップ
により85.29%→**91.18%**に更正

☐事後メイクアップ

新開洋一会員、西中孝生会員 (桜並木草刈り)

◎5月9日の出席率は1名のメイクアップ
により84.85%→**87.87%**に更正

☐事後メイクアップ

宮丸龍昭会員 (桜並木草刈り)

で、銀山周辺に残る自然が逆転登録の決め手になったことを明かしている。近藤大使はICOMOSによる登録延期勧告を受け、各国の政府代表などに対し、石見銀山が伐採した分だけ植林していたことなど、自然に対する配慮の歴史を積極的に説明したところ、政府代表らの反応が良く強い手ごたえを感じたという。

製錬 灰吹き法



1. 銀鉱石を砕く
2. これに鉛とマンガンなどの溶剤を加え溶解し、浮き上がってくる鉄などの不純物を取り除き、貴鉛(銀と鉛の合金)を作る(素吹)

3. 貴鉛を「灰吹床」で溶解し、銀と鉛を吹き分ける
このような工程で行いますが、このうち3が灰吹法です。



← 本物の幣をいただきました
← 石見神楽で実際に使用されたもの



← 龍源寺間歩(隧道)



→ 1億円のからくり時計